耕うん機

取扱説明書

MMR7UN

この取扱説明書はMMR7と異なる点のみをまとめて説明しています。
その他の項目は、[MMR7・MRM8の取扱説明書] をご覧ください。



もくじ

安全作業のために …… 1
ご使用まえに …… 2
1．仕様(装備)について …… 2
取扱い …… 3
1．各部の名称 …… 3
2．運転装置関係 …… 4
3．作業まえの準備 …… 4
4．機械の調整 …… 6
付表 …… 8
1．主要諸元 …… 8
2．付属部品延長カバー
組替え要領 …… 9

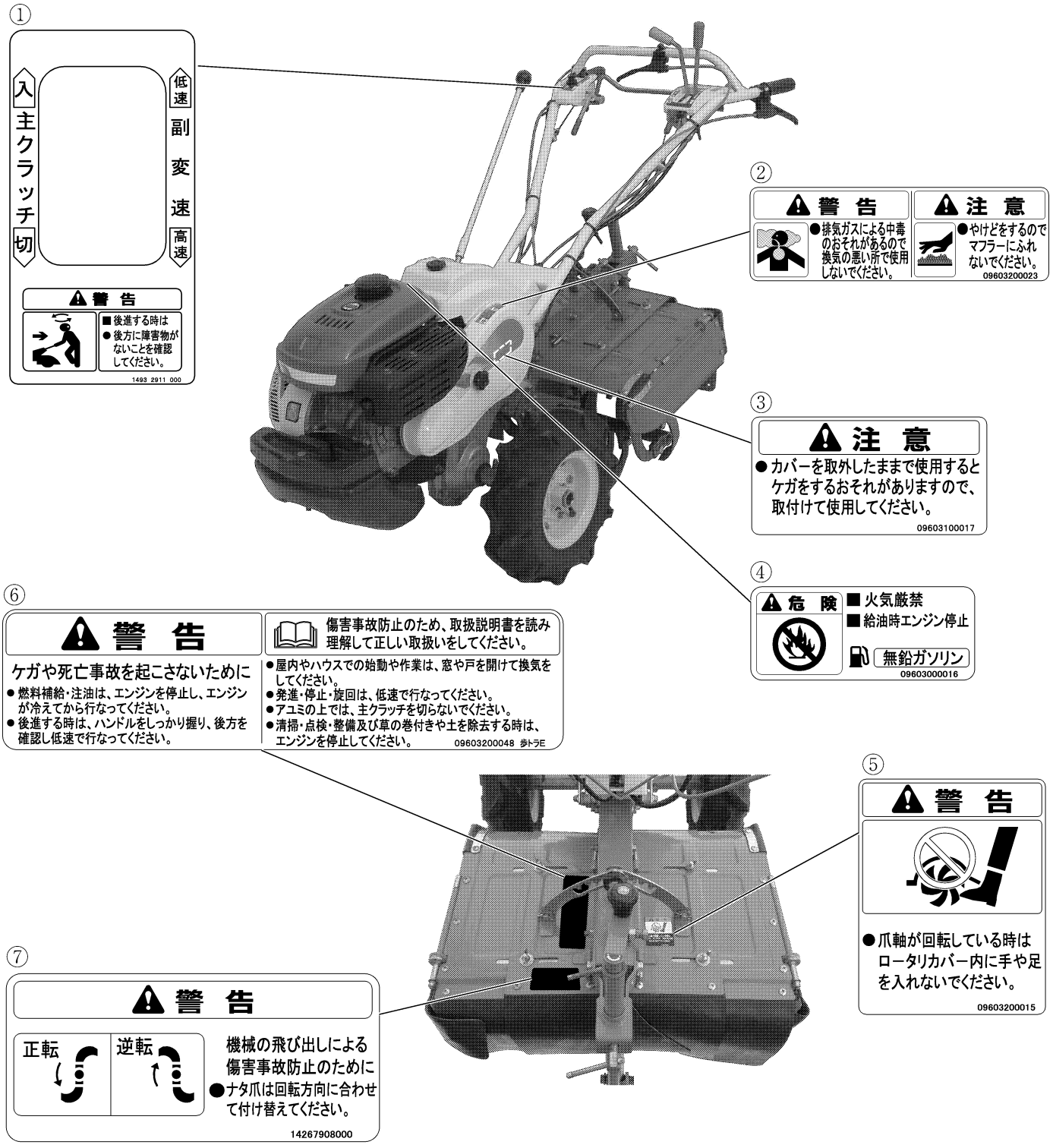
ご使用前に必ずお読みください
身近なところに大切に保管してください

安全作業のために

1．表示ラベルについて

この機械には各運転装置の近くやカバーに各々の安全な取扱い方について説明している表示ラベル（危険ラベル・警告ラベル・注意ラベル）が貼付けてあります。各々のラベルの説明をよくお読みいただき守ってください。

また，機械に貼ってあるラベルが破損したりして読めなくなった場合やラベルの貼ってある部品を交換する場合は新しいラベルを「**お買い上げ先**」に注文して購入し貼り替えてください。



No.	部　品　名　称	部　品　番　号	備　　考
①	トリアツカイマーク	1493 2911 000	
②	ケイコクラベル　ハイガス	0960 3200 023	
③	チュウイラベル　カバー	0960 3100 017	
④	キケンラベル　ガソリン	0960 3000 016	
⑤	ケイコクラベル　タイン	0960 3200 015	
⑥	ケイコクラベル　ホトラE	0960 3200 048	
⑦	ケイコクラベル　ナタヅメ	1426 7908 000	

ご使用まえに

1．仕様（装備）について

・主な仕様（装備）は次のようになっています。

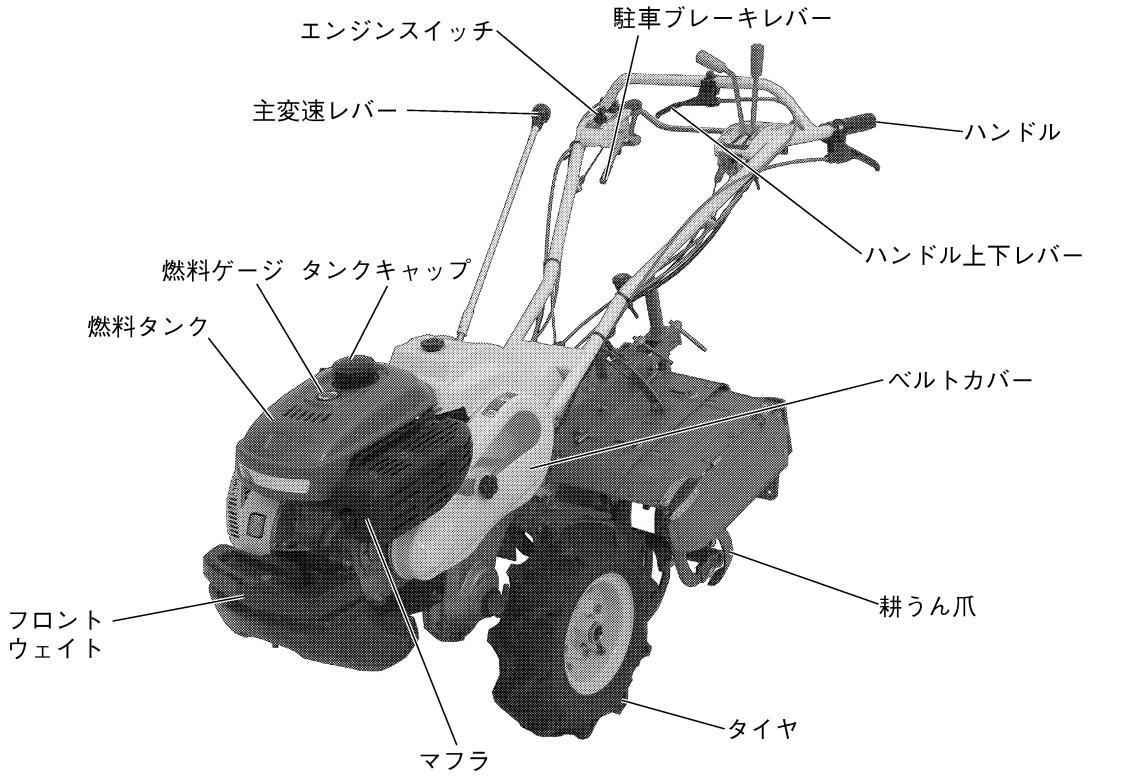
仕様 / 型式名 / 区分		エンジン 最大出力(kW{PS})	セル スタータ	タイヤサイズ	ロータリ	バランス ウェイト
三菱MMR7	UN	4.6 {6.3}	ナシ	4.00－7	標準	27kg (フロントウェイト)

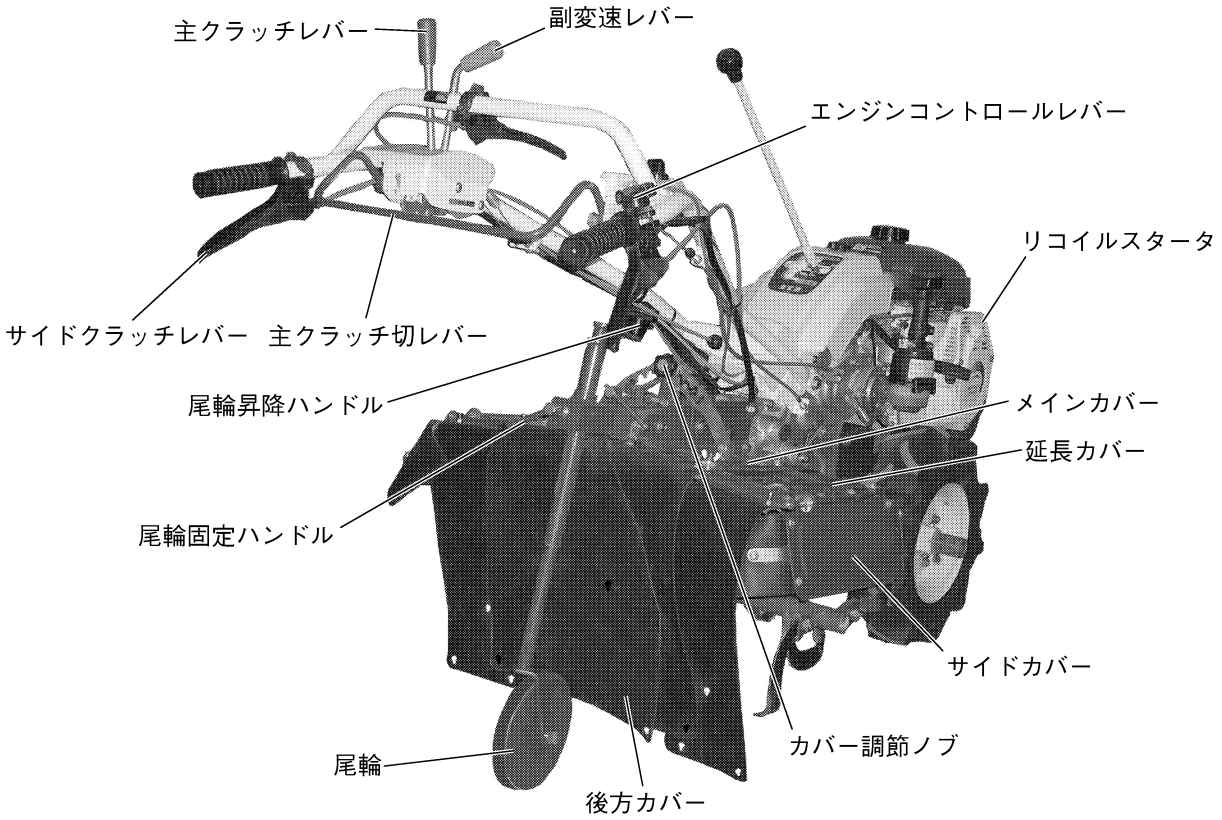
・型式記号の説明

ＵＮ＝開閉カバー仕様

取扱い

1．各部の名称


エンジンスイッチ
駐車ブレーキレバー
主変速レバー
ハンドル
ハンドル上下レバー
燃料ゲージ
タンクキャップ
燃料タンク
ベルトカバー
フロント
ウェイト
耕うん爪
タイヤ
マフラ

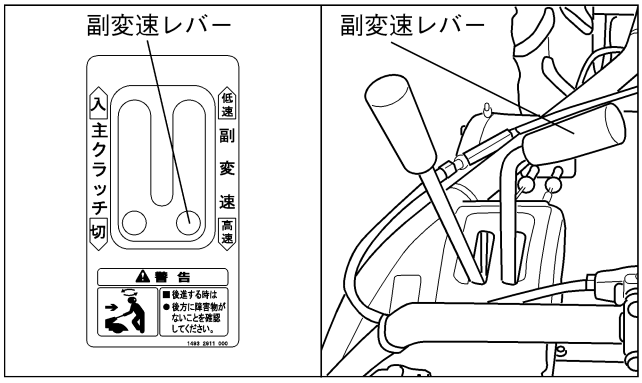

主クラッチレバー
副変速レバー
エンジンコントロールレバー
リコイルスタータ
サイドクラッチレバー
主クラッチ切レバー
尾輪昇降ハンドル
メインカバー
延長カバー
尾輪固定ハンドル
サイドカバー
カバー調節ノブ
尾輪
後方カバー

2．運転装置関係

❶　副変速レバー

走行速度を変えるときに使用します。

《**低速**》《**高速**》2段の切替ができ，主変速レバーとの組合わせで，前進4段，後進2段の変速が選べます。



取扱いのポイント

- **走行中に主クラッチレバー《入》の状態で副変速の切替（ノークラッチ）操作ができます。**
- **ほ場条件によりレバーが入りにくい場合は主クラッチレバーを《切》にした後操作します。**

3．作業まえの準備

⚠警告　傷害事故防止のために

◆この機械で正転耕うん作業をする時には，ほ場のかたさにより機械が飛び出すことがあります。

◆作業前にほ場から，棒，大きな石，針金，ガラス等を取除いてください。

1．耕うん爪の取付け

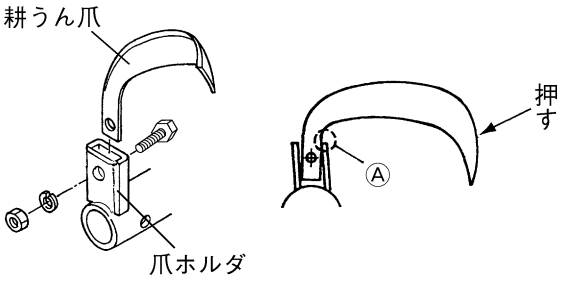
⚠警告　傷害事故防止のために

◆ナタ爪は，回転方向により，爪のセット方法が違います。回転方向に合わせて入替えてセットしてください。
取付け方向をまちがえると機械が前方へ飛出すことがあります。



・爪を爪ホルダに挿入し，ボルトで締付けます。

・固定する時，爪を押さえてⒶ部をホルダに当たるようにして締付けます。

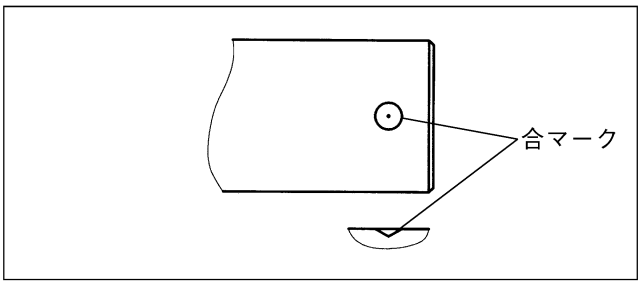


❶ 正転耕うん時の爪の取付け

(1) 最内側の爪ホルダⒶ，Ⓐ′ に曲がり爪(R36L，R36R）を外向きに取付けます。
（左，右各１本。図参照）

(2) 残りのナタ爪は（36L，36R）すべて内向きに爪ホルダに取付けます。(左，右各７本。図参照)

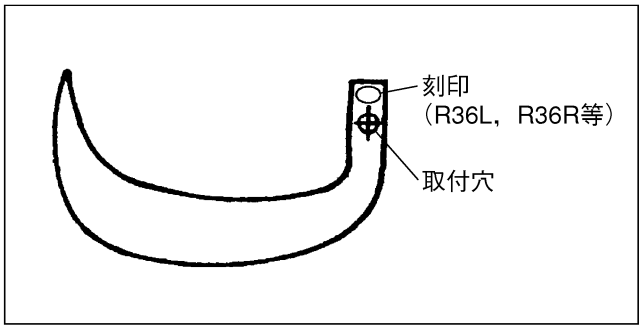
(3) 左，右のロータリパイプは，合マークが一直線になる様に取付けて，頭付ピンを差込みスナップピンで止めます。(図参照)

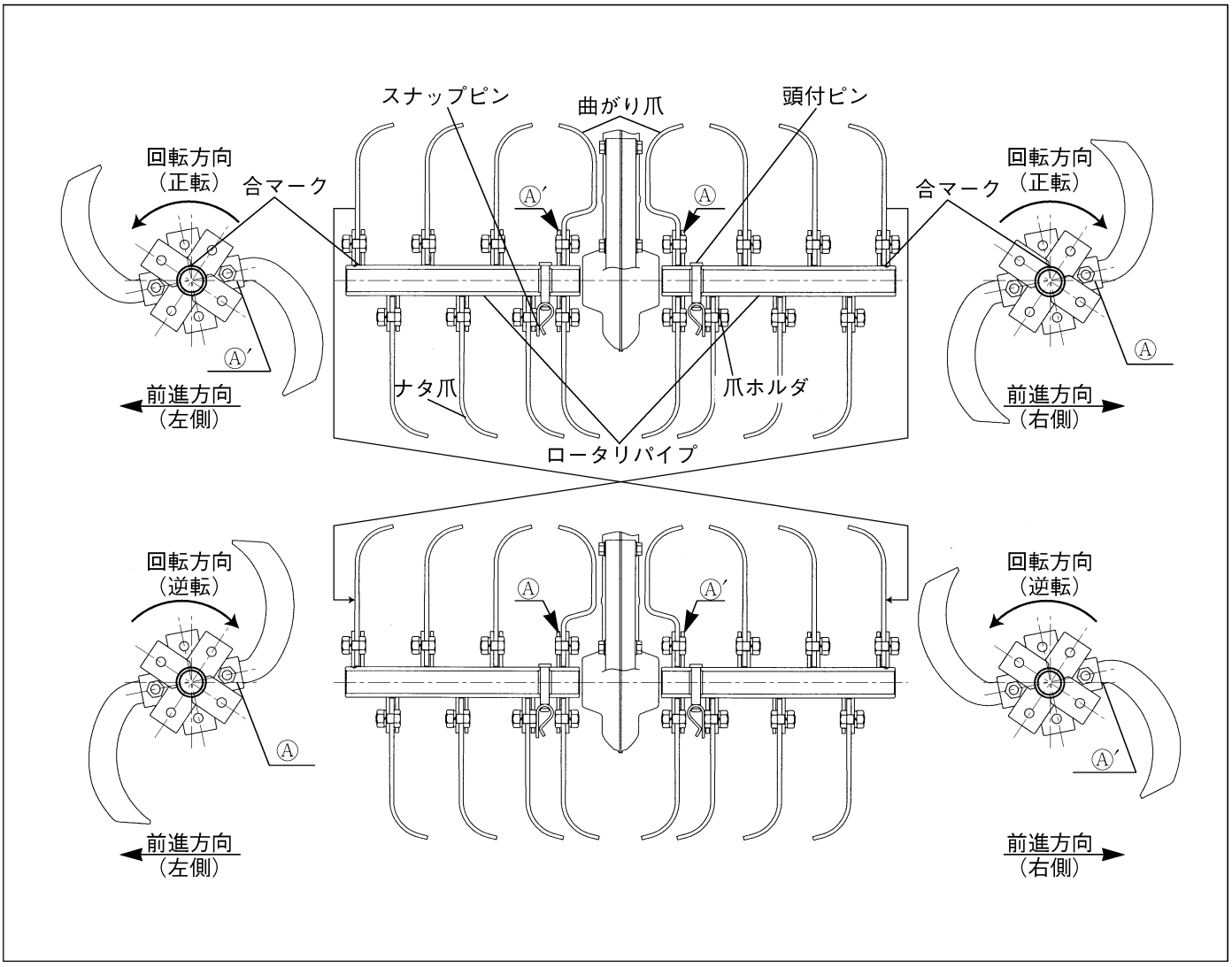


❷ 逆転耕うん時の爪の取付け

(1) 正転耕うん時の爪が取付けられたままのロータリパイプ組立品を左，右入替えます。(図参照)
この時，合マークが一直線になる様に取付けて頭付ピンを差込みスナップピンで止めます。(図参照)

※爪の刻印記号（R36L，R36R等）は取付根元部にあります。





4．機械の調整

1．ロータリカバーの調整

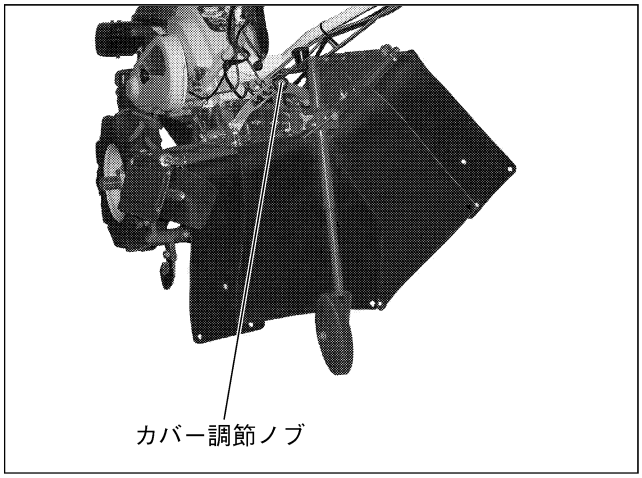
⚠警告　傷害事故防止のために

◆ロータリカバーを調整する時は，エンジンを停止し，各部の回転が止まってから行なってください。

❶　ロータリカバーを開閉する

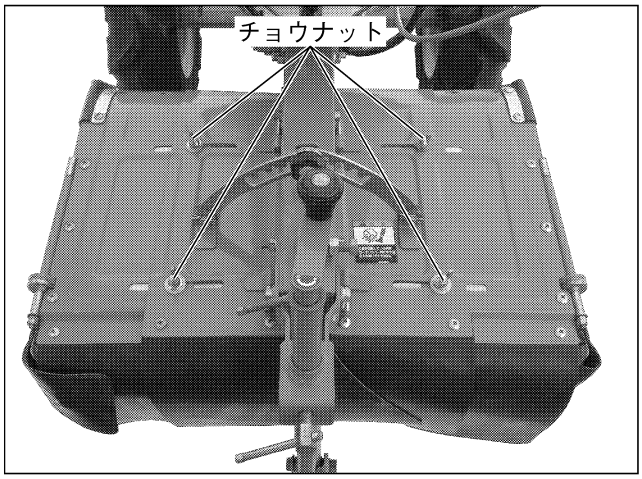
中耕，除草，土寄せ，土盛りなど，作業に合わせてロータリカバーの開閉ができます。ロータリ中央のカバー調節ノブをゆるめ，左右のカバーを作業に適した角度に調節します。

調節後はカバー調節ノブを必ず締め付けておきます。



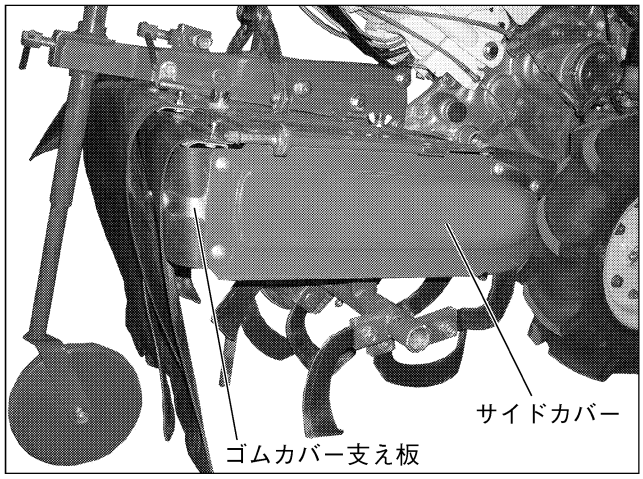
❷　ロータリカバーの幅をかえる

メインカバーと延長カバーを締付けている左右のチョウナット（各２個）をゆるめると，カバーの幅を調節できます。



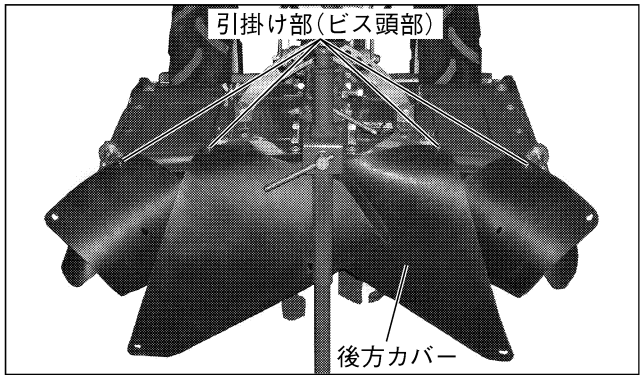
❸　サイドカバーを開閉する

サイドカバーは手で動かせば開閉できますので作業に合わせて調整してください。



❹　後方カバーの調節

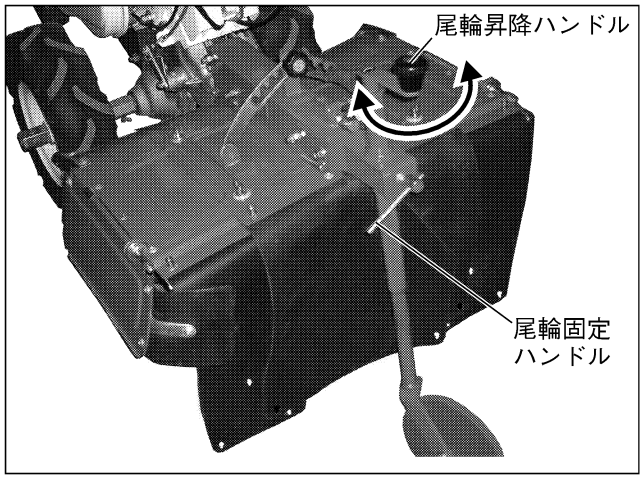
作業をするときは，後方カバーを外巻きにめくり，カバー穴をビス頭部に引掛けて行ないます。



2．耕深調整のしかた

尾輪固定ハンドルをゆるめて大まかな調整を行い，尾輪昇降ハンドルの回転で微調整を行います。

・尾輪昇降ハンドルを「**右**」に回せば耕深は深くなり，「**左**」に回せば浅くなります。



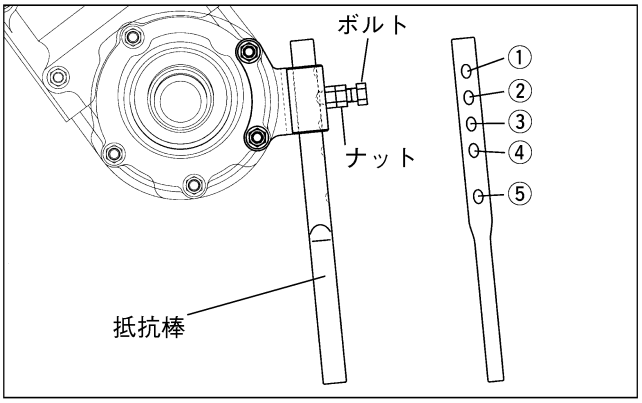
3．抵抗棒の調整

・ほ場条件により５段階の上下の調節が可能です。
・ナット，ボルトの順にゆるめ，抵抗棒を上下調節し，くぼみとボルトの位置を合わせて固定します。

(1) かたいほ場の場合
くぼみ①～③にセットします。

(2) やわらかいほ場の場合
くぼみ③～⑤にセットします。
※出荷状態は②の位置です

(3) 逆転耕うん作業をするときは抵抗棒を⑤にセットするか，または取外して行います。



4．作業に適した速度の選び方

車速

変速		主変速レバー	副変速レバー	車速		適応作業
				m/s	km/h	
前進	1	1	低速	0.29	1.04	・耕うん・移動 ・自動車への積込み ・ほ場への出入り
	2	1	高速	0.38	1.35	
	3	2	低速	1.00	3.63	・移動
	4	2	高速	1.32	4.74	
後進	1	R	低速	0.33	1.18	・耕うん移動・移動 ・自動車への積込み ・ほ場への出入り
	2	R	高速	0.42	1.54	

ロータリ回転速度

主変速レバー位置	ロータリ回転速度(rpm)	適応条件
《正　転》	199	・やわらかい場所の耕うん ・２回掛けの耕うん
《逆　転》	239	・かたい場所の耕うん ・草地の耕うん
備考 ・ロータリ作業での前進速度は前進車速欄の1, 2の速度です。		

(注) 車速，ロータリ回転速度は，エンジンプーリ回転速度1700rpm時の数値です。

付　　表

1．主要諸元

型　　式　　名		三菱MMR 7
区　　分		UN
機体寸法	全　　長（mm）	1550
	全　　幅（mm）	700
	全　　高（mm）	1125
機体質量（重量）　（kg）		129
エンジン	型　　式　　名	GM182
	種　　類	空冷4サイクルOHV式ガソリンエンジン
	総排気量（L{cc}）	0.181 {181}
	出力/回転速度（kW{PS}/rpm）《 》内は最大出力	2.9 {4.0} /1700《4.6 {6.3} 》
	燃料タンク容量（L）	2.6
	始　動　方　式	リコイル式
走行部	タ　　イ　　ヤ	4.00－7
	輪　　距（mm）	443～627
	主クラッチ形式	ベルトテンション式
	操向クラッチ形式	ボール式　サイドクラッチ
	走行変速段数（段）	前進4　後進2
ロータリ	駆　動　方　式	センタドライブ
	ロータリ仕様	正転・逆転
	変速段数（段）	正逆転各1段
	耕　　幅（mm）	600

※この主要諸元は，改良のため予告なく変更することがあります。

2．付属部品延長カバー組替え要領

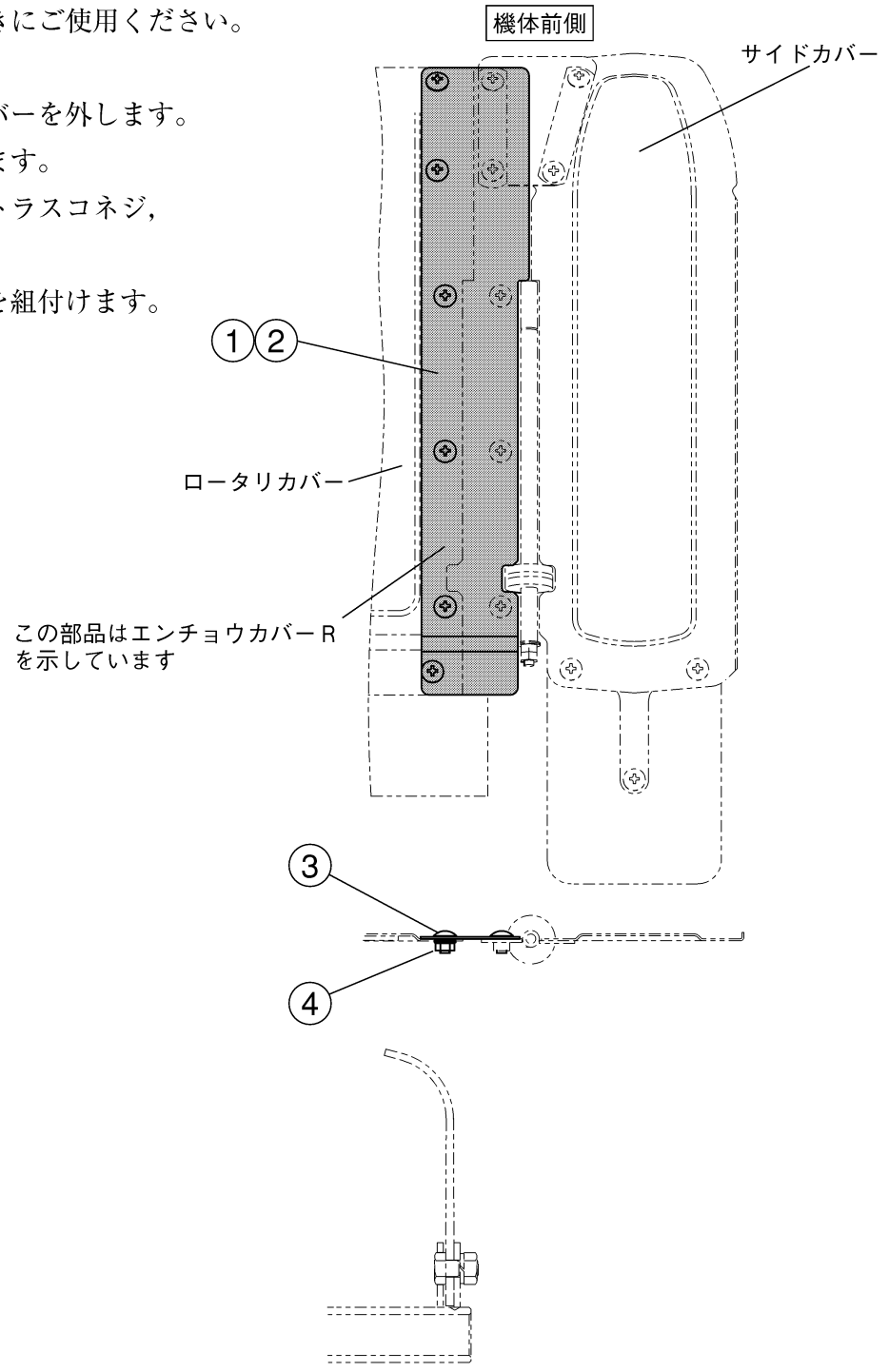
ロータリカバーを広くしたいときにご使用ください。

組替え

1．ロータリカバーのサイドカバーを外します。

2．延長カバー①，②を組付けます。
　延長カバーは上側に重ね，トラスコネジ，
ナットは③，④を使用します。

3．延長カバーにサイドカバーを組付けます。



No.	部　品　番　号	部　品　名　称	個数	備　　考
1	1449 2711 000	エンチョウカバー　L	1	
2	1449 2712 000	エンチョウカバー　R	1	
3	1426 6622 000	トラスコネジ	12	
4	F300 0106 001	ナット	10	